

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			個別支援だからこそ、人員には都度気を使ってまいります。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々職員全員で反省会にてPDCAを行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		アンケートの返却が無かった保護者からは個別の面談等で意向を把握したり、業務改善に努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今年度から公開
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画をしているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		支援開始前についての打ち合わせは常勤のみ必ず行っている。その他の職員に関しては時間の都合上伝えきれないこともある為、より内容を把握してもらう方法を考えていく。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		スタッフで見直しの必要性を判断している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○	当事業所での基本活動を複数組み合わせ合わせて支援している(ガイドライン総則は活動範囲が広い為)。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間経過・行事予定表予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	学校の情報は各生徒から話してもらっている。学校とは直接行っていない。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター棟の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	接点となり得る場を作る意味意義があるのか判断し難しい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ノート、メール、電話等で共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングの支援をしている保護者は数少ないがいる。	
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		一部保護者との認識のくい違いもある	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		職員が集まり、原因や対応について話し合いより良い支援ができるよう努めている。	

護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	前向きに検討していきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	関われそうな支援をしていない。今後関われそうな事業を考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	保護者にも周知していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	職員間で虐待に対する意識の周知は行っている。さらに事業所内で話し合う機会をつくってきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後デイサービス計画に記載しているか				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	事例集をつくってきたい。